

議員氏名：野地 洋正

議案番号：陳情第10号

案 件 名：消費税率の速やかな引下げを国に求める意見書を提出することを求める陳情審査について

討論内容：

私は、陳情第10号の委員長報告に賛成、陳情に反対、不採択の立場で討論をいたします。

ご存じのとおり、国も町も福祉事業に対する予算は年々増加しており、消費税は、主にその社会保障費に充当されています。当町においても6億円を超える地方消費税交付金が入ってきており、町民の生活向上のための大切な財源となっています。町も、この大切な財源が減少するようであれば、国に対し、代替の恒久財源を措置するよう求めていく立場と捉えており、町民の福祉向上を求める私たち議員も同じ思いではないでしょうか。

代替財源が決まらない中での消費税減税は、町民サービス低下のおそれもあり、不安が残ります。福祉サービスが守られる中での消費税減税であれば、多くの国民が歓迎すると思いますし、私もうれしいです。

物価高騰対策、そして、消費税減税による経済の活性化の必要性は認識しているものの、代替財源の議論や確保が決まらない中、消費税減税の早期実現とする点で急ぐのではなく、今は財源の確保と、福祉施策の両面を捉えた議論に注視すべきだと考えます。

したがって、本陳情には反対といたします。以上です。